

2026年度 アジア・オセアニア研究助成一覧表

調査研究助成

《個人研究》

研究課題	研究者	研究者所属	助成額(万円)
※ 1910～1920年代モンゴル国における近代政治概念の受容 —ブリヤート・モンゴル知識人の行動と思想を通して—	ウルルード ズンベル ZHONG BOER	東京外国語大学 非常勤講師	43
※ インド・パンチャヤト制度における行政と政治的实践 —西ベンガル州ジャールグラム県アグイボニ村での聞き取り調査から—	まき あんな 牧 杏奈	明治大学専門職大学院ガバナンス研究科 助教	28
※ 清末中国地方エリートの対外認識と「国家」の形成 —各省諮議局の地方交渉に対する議論をめぐって(1906-1912)	ちよよ そそ 趙 楚楚	東京大学大学院総合文化研究科 地域文化研究専攻博士後期課程	60
※ 14世紀イランにおける東西学術交流 :ラシード・アッディーンの学術活動を中心に	つしま みほる 對馬 稔	京都大学大学院文学研究科 博士後期課程	100
※ 1910年日韓併合に対するアジア主義の思想的影響の解明 —玄洋社の天皇論に着目して	ゆん すまん 尹 粹娟	京都大学国際高等教育院 非常勤講師	53
※ 中国西北地域における金融の近代化 —甘肅省銀行の制度規定と運行実態を中心に(1939-1949)—	おう しゅんきつ 王 春佶	筑波大学 歴史人類学専攻 —貫制博士課程	41
※ 中華民国期上海における移民・地方劇・ジェンダー :浙江同郷組織による越劇チャリティ公演に着目して	てしるぎ きづき 手代木 さづき	京都大学大学院文学研究科 博士後期課程	81
モンゴル時代における道仏二教の交渉に関する思想史研究	こうし 孔 詩	東京大学大学院人文社会系研究科 博士課程	87
モン族アイデンティティの再編と政治生態学 :ラオス・シェンクワン県における養蜂の事例から	つづき りあ 続木 梨愛	京都大学人間・環境学研究所 博士課程2年	70
象が見た近代移行期ベンガル東部 :社会制度・慣習変容の環境史・文化史的分析	みぞぶち ちき 溝渕 智咲	東京大学大学院人文社会系研究科アジア文化 研究専攻アジア史専門分野博士課程学生	85
バンコク・フワイクワーンにおける中国人新移民の 商業集積と空間形成に関する研究	らん もつそう 饒 孟聡	神戸大学人文科学研究科社会動態専攻 社会学コース 博士後期課程	72
17世紀中国における時間秩序の変容と東アジア世界	りゅう めいけい 劉 明錯	九州大学大学院人文科学府 博士後期課程	37
長屋の政治 —マレーシア・サラワク州の先住民イバンをとりまくクライエントリズム—	おおむろ はじめ 大室 元	東京大学大学院総合文化研究科国際社会科学 専攻(国際関係論コース)博士後期課程	45
非-場所における歩行者の質的フローと消費に関する人類学的研究 :ネパール・カトマンズの露天商によるヴァナキュラーな空間価値の創造	きたじま たいしゅう 北嶋 泰周	京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科 5年—貫制博士課程	94
華南社会における仏教組織の近代の変容に関する比較研究 :南台湾の釈教と中国広東省の香花仏教の事例から	けい こうだい ケイ 光大	国立民族学博物館 外来研究員	80
近代韓国における進化論の受容と変容 —作家・李光洙による丘浅次郎の受容を基点として—	まつばら えみ 松原 えみ	東京大学大学院人文社会系研究科 アジア文化研究専攻博士課程	63
近代韓国における仏教史叙述の形成と展開 :伝統と近代化の交差点	おがわ ひろかず 小河 寛和	大谷大学 非常勤講師	47
19世紀末日英関係における「帝国内交渉」の始動と移民・通商問題	たなか ゆう 田中 佑	成蹊大学 文学部 助教	50
ベトナムにおける女性の戦争体験と記憶の再構築	ちよう が 張 雅	大阪大学国際機構 特任助教	69
万宝山・朝鮮事件と東アジア国際情勢—満洲現地社会の視点から	きん しほ 金 子豊	京都大学大学院文学研究科 現代史学専攻博士後期課程	56
主権国家体制を越える脱植民地化の可能性 —戦後台湾における自己決定と世界連邦運動のつながりを中心に—	ちよう あやみ 張 彩薇	京都大学白眉センター 特定助教	70
中国内陸都市における公共衛生事業の展開 —1920年代の成都を中心に—	りゅうとう 李 雨桃	筑波大学人文社会科学研究群 博士後期課程	50
オセアニアならびにサハラに拡がる 朝鮮人の親族関係に関する文化人類学的研究	たけだ ひびき 竹田 響	京都大学大学院 人間・環境学研究所 博士後期課程	67
中央アジア国境地域における宗教をめぐる葛藤 :モンゴル国バヤン・ウルギー県カザフ自治県を事例に	ちやいるかん 柴麗根	神戸大学 国際文化学研究所 博士後期課程	60
江戸時代における明儒郝敬の『尚書』研究の受容と影響 —東アジア儒学交流の一側面—	たん ちんめい 湯 青妹	九州大学人文科学府人文基礎専攻 博士後期課程	66

《共同研究》

研究課題	研究者	研究者所属	助成額(万円)
※ インドネシアの国策紙芝居は何を伝えたのか? —オランダ戦争資料研究所所蔵資料の分析から—	きゅう いくしやう 邱 昱翔	大阪公立大学大学院文学研究科 人文学際研究センター 研究員	105
宋代(960-1279)における基層社会の構造に関する研究 —江南の市鎮を手がかりとして—	とう えん 董 媛	大阪公立大学文学研究科 哲学歴史学専攻東洋史学専修 博士後期課程	108
現代中国におけるコンテンツ産業・文化政策の研究 :生成AI振興と著作権保護のジレンマに着目して	てらいたかお 照井 敬生	同志社大学創造経済研究センター 研究員	43

※印は継続支援案件

助成金合計
28件 1,830万円
(2026年3月助成実施)